## 宇宙開発研究同好会活動記録

2019/12/06 実験責任者:芳賀和輝 作業者:相良翼 記録係:森一茶

本報告書では、バランの製作を行いました。

実験で使用した道具は以下の通りです。

- nanoVNA
- トロイダルコア(1)
- トロイダルコア②
- ポリウレタン線(太さ 0.2mm)
- 75Ω抵抗

## 実験は以下の手順で行いました。

- 1. トロイダルコア①にポリウレタン線を5:6で巻き、バランを作成しました。
- 2. バランに同軸ケーブルと 75Ω抵抗を接続しました。
- 3. nanoVNA で特性を調べました。
- 4. 1と同様にトロイダルコア②でバランを作成しました。
- 5. 2、3 と同様にバランに同軸ケーブルと  $75\Omega$ 抵抗を接続し、nanoVNA で特性を調べました。

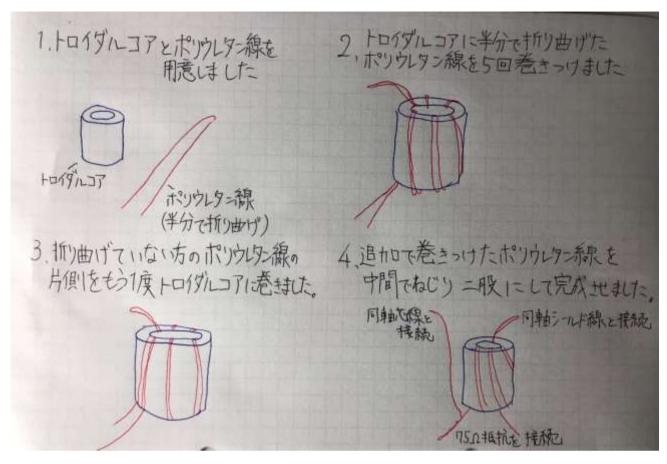


図 1 バラン製作手順

図2にバランの接続の詳細を示します。

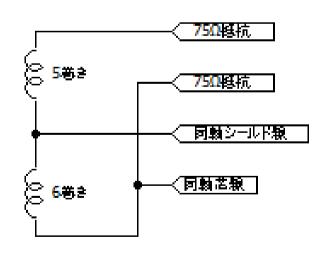


図 2 バランの接続の詳細

図3に作成したバランを示します。



図 3 作成したバラン

図3の左側がトロイダルコア①を用いたバランで、右側がトロイダルコア②を用いたバランです。

今回の実験は製作したバランが実際に  $75\Omega$ を  $50\Omega$ に変換しているのか調べるために行いました。 はじめに、トロイダルコア①で実験を行いましたが何度行っても VNA では、 $145\Omega$ 以上の高いインピーダンスになってしまいました。

続いて、トロイダルコア②で同様の実験を行ったところ VNA では、 $47.1\Omega$ となり  $75\Omega$ から  $50\Omega$ に変換されているように感じました。